



トライアングル

みんなが「しあわせ」を実感できる社会の実現に向けて

あわら市男女共同参画ネットワーク 会長 長谷川 幸子



皆さまには、日頃より、あわら市男女共同参画ネットワークの活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

皆さまは、アンコンシャスバイアスという言葉をご存じでしょうか。まだまだ日常的な言葉になっていないと思いますが、アンコンシャスバイアスとは「無意識の偏見や思い込み」を意味していて、これまでの経験や知識が「無意識の偏見」として、ときには決めつけや押しつけの言葉になるかもしれないということです。

自分にとっての「あたりまえ」は、もしかしたら他の人のあたりまえとは違うかもしれません。もの見方を変えてみると、ひとりひとりの可能性が広がるとともによりよい地域づくりにもつながっていくと思います。

いま、女性を中心とした若者の県外流出が進んでいる背景には「性別による固定的な役割分担意識」や自分が望むキャリアを積めないように感じることもあるからと言われています。

このような弊害を乗り越えるためには、地道な取り組みが必要になってくると思われませんが、誰もが生きやすい社会にするために当ネットワークとしましても、一歩ずつ取り組んで参りたいと考えております。

『男女共同参画社会』とは

すべての人が、互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる豊かな活力ある社会です。

みんなが幸福を実感できる「あわら」をめざしてみんなで協力しましょう。

市民大学講座(生き生きライフセミナー)に参加して

あわら市連合婦人会 館 香織

7月28日(月)中央公民館にて、福井大学の東村順子先生による「古代の布づくりと女性」と題してお話をいただきました。本講演で最も印象的だったのは、古代布は貨幣に匹敵する価値があり、その布作りの役割分担と実態です。

本来の能力と技術で布を織るのは女性であるにもかかわらず、それを調庸物(税)として貢納し、社会的な実績とするのは男性であったという史実は、女性の労働が陰に隠され、評価されてこなかった性差の歴史を物語っていると感じました。このことは、現代の社会や家庭内にも言え、成果を陰で支える労働にも光をあて、共に分かち合うことがこれからの男女共同参画の柱になると再認識しました。



日本女性会議2025 in 奈良橿原に参加して

あわら市連合婦人会 長谷川 幸子

10月3日(金)～4日(土)奈良県橿原市にて、「日本国のはじまりの地から未来へ～多様性を認め合う社会の実現を～」という大会テーマのもと、1日目は分科会、2日目は全体会に参加しました。1日目の分科会では、様々な分野で取組みを続けているパネリストや奈良県を代表する企業の方々とのトークセッションを通して、働きやすさと働きがいのある職場づくりの在り方や、誰もが「なりたい自分」に向かって個人や組織でできることは何かを考えてみました。そして、誰もが生きやすい社会の実現に向けて、声をあげ、連帯し、行動することの大切さを共有することができました。

2日目のシンポジウムでは、有森裕子さんが若い世代のアスリートに対し、目先の記録だけでなく「未来の健康」を最重要視することが大事と強調されていました。その後の特別講演会では、アンミカさんから、自分らしく生きていくための「アンミカ流ポジティブ脳のはぐくみ方」を教えてくださいました。とても有意義な2日間で貴重な体験をさせていただきました。



活動報告

- 5月17日(土) 令和7年度総会(市役所)
- 6月22日(日) ふくいきらめきフェスティバル2025参加(福井県生活学習館)
- 7月28日(月) 市民大学男女共同参画講座に参加
- 10月3日(金)～4日(土) 日本女性会議(奈良県橿原市)
- 12月4日(木) あわら市議会傍聴(議場)
- 12月7日(日) 第22回あわら男女共同参画のつどい(湯のまち公民館)

編集後記

多くの方のご協力により、トライアングル第22号を無事に発行することができました。この広報誌を通じて、私たちの活動を知っていただき、あわら市における男女共同参画がこれまで以上に広がるきっかけになればと思います。(さ)



発行元 あわら市創造戦略部市民協働課
〒919-0692 あわら市市姫三丁目1-1 TEL.73-8003
※本紙は、公益財団法人ふくい女性財団の助成を受けて発行しています。

ふくいきらめきフェスティバル2025に参加して

あわら市婦人福祉協議会 宮川 志づ江

6月22日(日)県生活学習館にて、「きらめきフェスティバル2025」が開催されました。ふくい女性財団設立30周年記念講演として、「新たなことにチャレンジ!人生もっと楽しく～わたしの未来はわたしが決める～」と題した医学博士産業医の高尾美保氏のお話に共感し、大変刺激を受けました。人と違っていい、性別、役割、職業それぞれ自分に合った生き方で進もう。私らしく、自分らしく、年齢に関係なく明るい未来を作っていくことの大切さ。小さな一歩を踏み出すきっかけとして、心新たにした講演会でした。

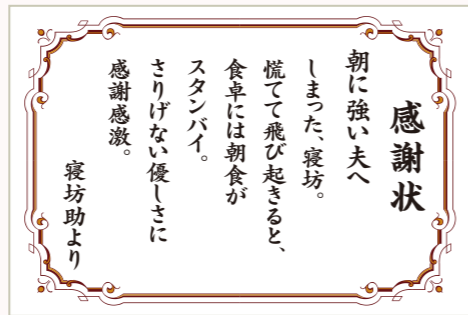
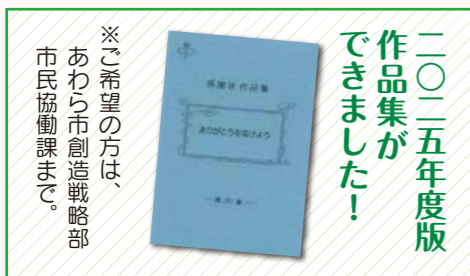


市内の小学生・中学生・高校生等に男女共同参画に関する感謝状・図画作品の募集を行い、湯のまち公民館で入賞作品の展示を行いました。

男女共同参画に関する 感謝状の作品 (敬称略)



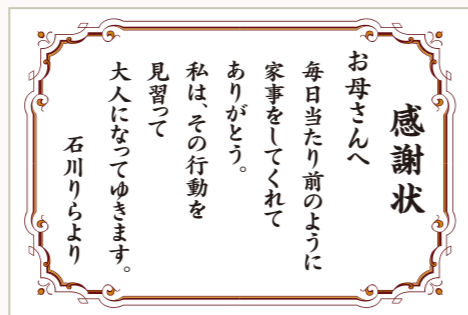
- 奨励賞**
- 菅原 心花 (本荘小学校6年)
 - 橋本 航佑 (本荘小学校6年)
 - 板東 靖弥 (金津中学校1年)
 - 南山 優羽奈 (金津中学校3年)
 - 小西 柚葉 (芦原中学校1年)
 - 高江 結菜 (芦原中学校3年)
 - 竹内 陽祐 (芦原中学校3年)
 - 木下 志穂 (二般)
 - 山本 湧也 (二般)
 - 川崎 よしみ (二般)



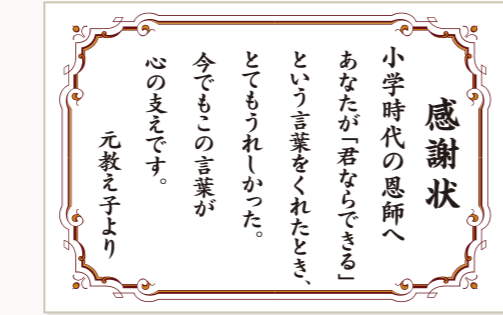
最優秀賞
高屋志保
(二般)

感謝状
朝に強い夫へ
しまった、寝坊。
慌てて飛び起きると、
食卓には朝食が
スタンバイ。
さりげない優しさに
感謝感激。
寝坊助より

この感謝状は、夫に宛てて書きました。いつも寝坊して飛び起きた時は、何をすべきか分からなくなり焦ってしまいましたが、ある朝、テーブルの上すでに朝食が用意されており、とても嬉しく助けられました。日頃から家事や子どもの送迎にも協力的で感謝しています。これからも末永くよろしくお願ひします。



優秀賞
石川 哩羅
(金津中学校1年)



優秀賞
伊藤 遼太郎
(芦原中学校2年)

感謝状
お母さんへ
毎日当たり前のように家事をしてくれてありがとうございます。
私は、その行動を見習って大人になってゆきます。
石川りらより

感謝状
小学時代の恩師へ
あなたが「君ならできる」という言葉をくれたとき、とてもうれしかった。
今でもこの言葉が心の支えです。
元教え子より

Vol.11

いま輝いています

谷川 和穂

このたび一般公募により男女共同参画ネットワークに参加いたしました。

私はこれまで、女性の労働問題や政治分野における男女共同参画を専攻分野として、大学院で研究を重ねてまいりました。学びを地域に生かし、誰もが尊重され力を発揮できるあわらしの実現に微力ながら貢献したいと考えております。社会意識に埋め込まれているジェンダーバイアスをはずすためにも、多様な立場の皆さまと対話を重ね、共に良いまちづくりを進めていきたいです。

男女共同参画に関する 図画の作品 (敬称略)



最優秀賞

タイトル「お父さんが料理」

新野 恋菜 (金津小学校5年)

〈受賞者の声〉

この絵には、お父さんが描かれています。家族のために楽しそうに料理をしている様子が伝わるよう、明るい色づかいを心がけました。仕事をしているお母さんが少しでもゆっくりでき、家族みんなで楽しい時間を過ごせたらいいなと思って、この絵を描きました。

- 佳 作**
- 小笠原彩恵 (金津小学校3年)
 - 八木 杏奈 (北湯小学校5年)
 - 小嶋 咲歩 (伊井小学校5年)
 - 村田 輝穂 (細呂木小学校3年)



優秀賞
タイトル「しょう来のゆめ」

白崎 史子 (金津東小学校6年)



優秀賞
タイトル「家事は、分担」

土岐 悠馬 (金津小学校6年)

奨励賞

- 宮下 彩音 (細呂木小学校4年)
- 志田 亜衣 (伊井小学校6年)
- 窪田 彩羽 (金津東小学校4年)
- 丸子祐二郎 (金津東小学校6年)
- 炭谷 陽真 (本荘小学校6年)
- 藤野 翔 (本荘小学校6年)
- 橋本 丈 (芦原小学校4年)

佳 作

- 中村 奏心 (芦原小学校3年)
- 藤井のぞみ (細呂木小学校4年)
- 竹内 悠佳 (金津小学校6年)
- 三谷 愛織 (金津東小学校5年)
- 渡辺 うた (伊井小学校4年)
- 岡倉 小夏 (金津東小学校3年)

第22回 あわらし男女共同参画のつどい

あわらし市赤十字奉仕団 土田 ゆり子

12月7日(日)湯のまち公民館にて、「年齢も性別も超えて自分らしく輝く一歩を踏み出そう」をテーマにつどいを開催しました。オープニングアトラクションとして、「アマーレかなづ」による女声コーラスが披露され、童謡やクリスマスソングなど美しい歌声に、参加者の皆さんも一体となって口ずさみ、会場は温かい雰囲気に包まれました。

そして、男女共同参画に関する数多くの「感謝状・図画」の応募作品の中から、受賞作品の表彰を行いました。両親、祖母、友達など身近な人への感謝の気持ちや素直な思いが伝わり、ほのぼのとした温かい気持ちにさせていただき、心に響くものを感じることができました。

講演では「憧れの美しい歩き方講座～健康は、正しい姿勢と歩き方から～」と題して、Mrs Of the Year (Sachie氏) がさっそうと登場! Sachie氏は、公認ウォーキング講師として、Mrs Of the Year 日本大会、世界大会にて数多くの受賞者を輩出されている方です。講演では背筋を伸ばし、まっすぐ前を見て歩くことが大事とのことでした。正しい姿勢での歩き方のお話と共に、会場の参加者の方々と共に実際の歩き方を実践しました。私も二度の脚の手術を経験し、主治医から常々「慌てなくても良いから美しく歩きましょう」と、言われております。あらためて主治医の言葉を再認識させられました。そして、講師の前向きな考え方に圧倒され、まだまだ頑張る意欲をいただきました。参加された皆様とともに楽しい時間を過ごすことができました。



加盟団体のご紹介

あわらし商工会	あわらし食生活改善推進員
あわらし赤十字奉仕団	あわらしPTA連合会
あわらし婦人福祉協議会	あわらし民生委員児童委員協議会連合会
あわらし市連合婦人会	あわらし老人クラブ連合会
あわらし地区更生保護女性会	(公社) 三国・芦原・金津青年会議所
あわらし職員組合	